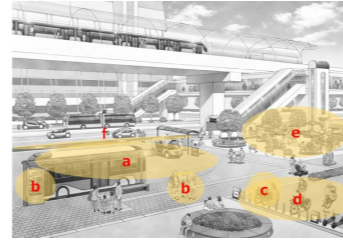


# 取組み実施後（2040年代前半）の将来イメージ

## 鉄軌道駅周辺エリア



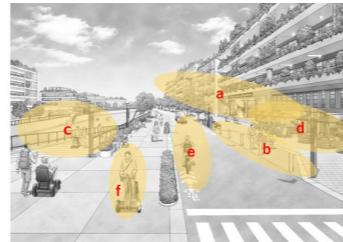
- 図で表す取組み
- a 鉄軌道駅における交通結節機能の強化
  - b デジタル技術を活用した案内誘導システムの導入
  - c コミュニティサイクルの活用
  - d 端末交通の導入
  - e 魅力的な歩行空間の創出
  - f 環境負荷を低減する交通環境の整備



## 居住エリア



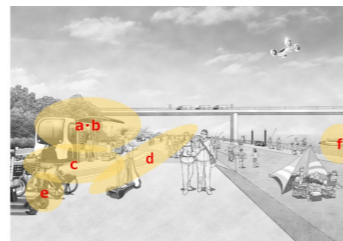
- 図で表す取組み
- a 道路の無電柱化
  - b 道路空間の再配分
  - c バリアフリー・ユニバーサルデザイン化
  - d 魅力的な歩行空間の創出
  - e 自転車通行空間の整備・維持
  - f 端末交通の導入



## スポーツ・レクリエーションエリア



- 図で表す取組み
- a バス交通の充実
  - b 自動運転バス等の導入
  - c モビリティハブの整備
  - d 自転車通行空間の整備・維持
  - e コミュニティサイクルの活用
  - f 舟運の活用



# 江東区臨海部都市交通ビジョン【概要版】

令和6年3月



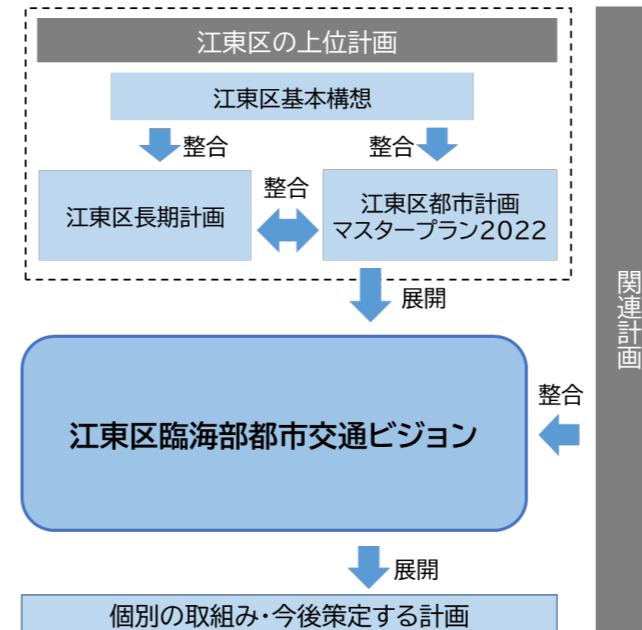
## 策定の目的

令和4年3月に策定した「江東区都市計画マスタープラン2022」（以下、「都市計画マスタープラン」という。）の重点戦略の一つである「未来の臨海部のまちづくり」を推進するために策定するものです。

臨海部のアクセス性や回遊性の向上を図るために、本区臨海部の都市交通の目指す姿やその実現に向けた方針等を示すことを目的としています。

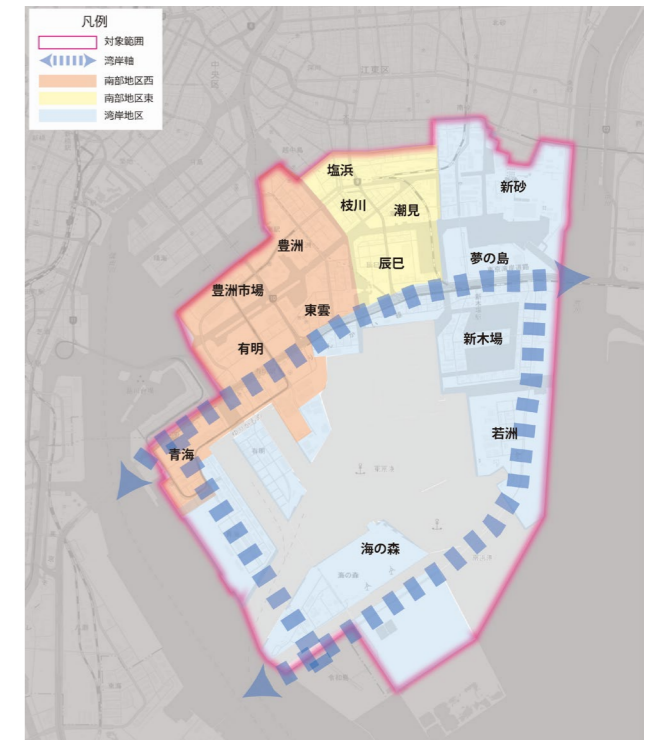
## 位置付け

本ビジョンは、本区臨海部の都市交通に対する区の方針を示すもので、都市計画マスタープラン等を上位計画とし、個別の取組みの推進や今後策定する計画への反映等に活用していきます。



## 対象範囲

都市計画マスタープランで示す、南部地区西、南部地区東、湾岸地区の三つのゾーンを臨海部と定義し、対象範囲とします。



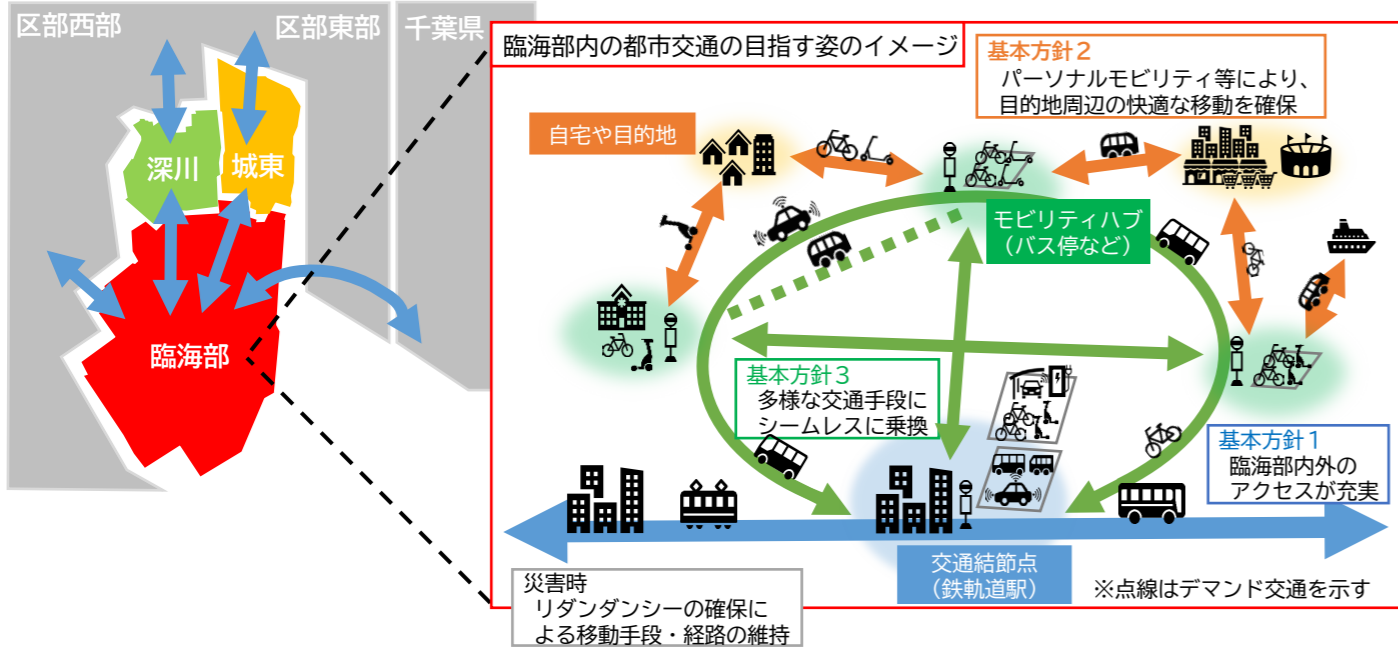


## 臨海部の都市交通の目指す姿

まちの将来像に相応しい臨海部の都市交通として、地域の特性や魅力を活かしたまちづくりの支えになるとともに、誰もが安全・快適に臨海部とのアクセスや臨海部内の回遊が可能で、多様な交通を自由に選択できる「人中心」の交通を目指すこととします。

### 目指す姿

## 地域の魅力を最大限に発揮させる自由で持続可能な交通



## 臨海部のまちの将来像

上位・関連計画におけるまちの将来像を整理しました。

### まちの将来像

- ・国内外からの来訪者が更に増加しているまち
- ・広大なエリアに交流拠点や都市機能が充実しているまち
- ・新たな技術を取り入れた最先端の都市を形成しているまち

## 都市計画マスタープランにおける将来像

将来都市像

持続的に発展する共生都市

ゾーンの方針

**南部地区西**  
高度な都市機能を充実させ、新たな価値を創造する市街地

**南部地区東**  
土地利用転換の誘導による快適でにぎわいのある市街地

**湾岸地区**  
産業・物流機能、スポーツ・レクリエーションが調和する市街地

バックキャスト

将来の臨海部に必要な交通を検討

## まちの将来像を見据えた都市交通の視点

上位・関連計画で描かれている将来の臨海部に必要な都市交通を実現するために、まちの将来像を見据えた都市交通の視点を整理しました。

### 都市交通の視点

増加する移動需要への対応

利便性・安全性への配慮

新たな交通技術の活用

## 基本方針と取組み

### 基本方針 1 アクセス性の高い交通ネットワークの形成

- 地下鉄8号線の延伸
- 都心部・臨海地域地下鉄の整備
- 羽田空港アクセス線（仮称）の整備
- バス交通の充実
- 幹線道路の整備
- 第二東京湾岸道路の整備
- 臨海部と城東地域を結ぶ南北交通の充実

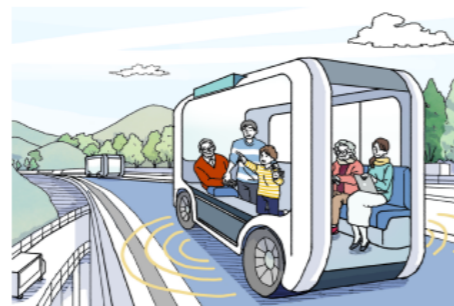


▲地下鉄8号線延伸の整備概要

出典：江東区ウェブサイト  
(<https://www.city.koto.lg.jp/397101/kurashi/kotsu/kokyo/53247.html>)

### 基本方針 2 臨海部のポテンシャルを活かした回遊性の向上

- 端末交通の導入
- コミュニティサイクルの活用
- 自動運転バス等の導入
- 魅力的な歩行空間の創出
- 自転車通行空間の整備・維持
- 舟運の活用

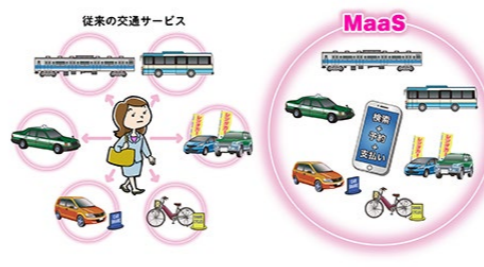


▲自動運転車のイメージ

出典：国土交通省「2040年、道路の景色が変わる」（令和2年）

### 基本方針 3 多様な交通が連携したシームレスな交通体系の構築

- 鉄軌道駅における交通結節機能の強化
- モビリティハブの整備
- 新駅周辺等における自転車駐車場の整備
- MaaSの導入
- デジタル技術を活用した案内誘導システムの導入
- 交通需要マネジメントの導入
- 環境負荷を低減する交通環境の整備



▲MaaSのイメージ

出典：政府広報オンライン  
(<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201912/1.html>)

### 基本方針 4 誰もが安全・快適に移動できる交通環境の創出

- 計画的な道路の改修・整備
- 道路の無電柱化
- 道路空間の再配分
- バリアフリー・ユニバーサルデザイン化
- 交通安全対策
- 緊急輸送を含めた空飛ぶクルマの活用
- 多様な交通を活用した災害時の移動手段の確保



▲空飛ぶクルマのイメージ

出典：経済産業省ウェブサイト  
([https://www.meti.go.jp/policy/mono\\_info\\_service/mono\\_robot/181220uamroadmap.html](https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono_robot/181220uamroadmap.html))